

チケット
4/20(金)
発売開始

少年
本心
と
ど
こ
まで

ふなさと津軽
伊奈かっぺい
ライブ～その五～

2012年 7/27 (金)
開場 18:30 開演 19:00
北沢タウンホール

伊奈かっぺい

ふなさと津軽

伊奈かっぺい

ライブ～その五～

青森在住で津軽弁を駆使した語り口と、ユーモアあふれるステージで人気のある伊奈かっぺいの五回目のソロトークライブ。

今回もバックは、地元青森の津軽三味線奏者・山上進と、数多くのアーティストのバックミュージシャンとして活躍する、キーボード奏者・竹田裕美子です。

特にこれと言って津軽弁を売り物にしているつもりはないのだが、名前のイメージからして、どうも方言とか説りのイメージが強いらしい。もちろん、全然説っていない、と胸を張れる立場でもないが。だからと言って必要以上に、あるいは妙に方言（津軽弁）を駆使したり、まして酷使したりしてきた覚えはない。

方言は、あくまでもサリゲナク、ナチュラルでありたいとも思っている。
伊奈かっぺい



伊奈かっぺい プロフィール

本名：佐藤 元伸（さとう もとのぶ）
1947年4月16日、青森県弘前市生まれ。

タレント、作家、詩人、ラジオパーソナリティ、イラストレーター、エッセイスト、シンガーソングライター、俳優・と、多彩な顔を持つ。

以前は、(株)青森放送の社員でもあり、2足のわらじで東北地方を中心に幅広いタレント活動・創作活動を行ってきた。

昭和49年、方言詩集『消ゴムでかいた落書き』を自費出版。これが「伊奈かっぺい」のユニークな活動のきっかけとなる。

昭和61年、日本テレビ系「かっぺい&アッコおかしな二人」などで全国に活躍の場を広げ、現在も日常生活に題材をとったペースある独特の笑いの

世界を創り上げ、自作の詩の朗読、自作の歌などでステージ活動を続け、全国的に幅広いファンを獲得している。

また、東京で11年間定期的に行ってきた渋谷ジャン・ジャン(2000年閉館)での津軽弁トークコンサートは、同郷出身の渋谷のり子、高橋竹山、矢野雛子らと並ぶ人気を持った。

現在、NHKラジオ「ぬくだまりの庭 みちのく亭」、RABラジオ「伊奈かっぺい「旅の空 うわの空」」などの他、日本全国で幅広くタレント活動・創作活動を行っている。

津軽弁を愛する根っからの津軽衆。「津軽弁の日やるべし会」の代表者の一人でもある。

「ライブ 津軽 13日の金曜日 にぎやかなひとりごと」「雪は天から人は地から -20年目の冬-」「津軽だべっ!」「講演会ゴッコ」など、CD・著書も多数。

2012年7月27日(金)

18:30 開場 / 19:00 開演

全席指定 ● 前売 3500円 / 当日 3800円

出演 ● 伊奈かっぺい
ピアノ ● 竹田裕美子
津軽三味線・尺八・横笛 ● 山上進

会場
北沢タウンホール 世田谷区北沢 2-8-18

チケット取り扱い
カンフェティ 0120-240-540 (平日 10時～18時)
北沢タウンホール 03-5478-8006
ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード 39874)

主催
北沢タウンホール (アクティオ株式会社)

企画製作
舞台よろず相談所 K・企画

北沢タウンホールマップ

小田急線・新玉川から急行7分各停10分
井の頭線・渋谷から急行3分各停5分
下北沢駅南口から徒歩4分

チケット
4/20(金)
発売開始

